

伊賀市地域福祉計画 推進委員会委員募集



【募集人数】 1人
【応募資格】
市内在住・在勤の満18歳以上で、市議会議員・市職員でない人
【開催回数】 年3回程度
※原則、平日の夜間2時間程度
【任期】
8月1日～令和13年7月31日
【報酬】 6,000円/日
※市の規定に基づく
【応募方法】
応募動機(800字以内・様式自由)、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、メールアドレスを記入の上、下記まで。応募フォームからも応募できます。
【選考方法】 作文審査、面接
【応募期限】
5月29日(金) 午後5時必着

申・問 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673
✉ iryoufukushi@city.iga.lg.jp

「伊賀市ごみ分別アプリ」

ごみ分別 お住まいの地区のごみ収集日、分別区分や出し方などが確認できます。

☎ さくらサイクルセンター
☎ 20-9272 FAX 20-2575

伊賀市でくらす 外国人のための 生活ガイドブック

市役所での手続きや生活情報が書いてあります。



☎ 多文化共生課
☎ 22-9702

太陽光発電設備などの 設置費を補助します



◆伊賀市太陽光発電設備等設置費 (個人向け) 補助金

脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの活用促進を図るため、個人の住宅に設置する太陽光発電設備や同時に設置する蓄電池の設置費を補助します。詳しくは市ホームページをご確認ください。

【主な条件】

- 市内にある個人住宅に、固定価格買取制度(FIT・FIP)の認定を取得しない自家消費型の対象設備を設置すること(新築・既築は問いません。)
- 太陽光発電設備を設置した住宅の敷地内で、発電した電気の30%以上を自ら消費すること

【対象設備・補助金額】

- 太陽光発電設備…出力1kWあたり7万円(上限70万円)
 - 蓄電池…設置にかかる費用の3分の1(上限10kWh相当分)
- ※太陽光発電設備と同時に設置する場合のみ対象となり、15万5,000円/kWhの3分の1を上限とします。

【申込方法】

申込書を持参または郵送で下記まで

【申込受付開始日】 6月1日(月)
※予算上限に達し次第終了

申・問 環境政策課

☎ 22-9624 FAX 24-2440

自衛官等の募集にかかる 情報提供の除外申出



市では、自衛隊法施行令第120条に基づく防衛大臣からの資料提供依頼に応じて、自衛官・自衛官候補生の募集に必要な情報として、募集の対象となる人の住所・氏名を提供しています。情報提供を希望しない場合は、自衛隊へ提供する情報から除外しますのでお申し出ください。

【対象者】 市内に住民登録があり、令和8年度に17歳または21歳になる日本国籍の人

【申出方法】 必要書類を持参または郵送で下記まで。必要書類など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申出期限】 令和9年2月1日(月)

申・問 総務課

☎ 22-9601 FAX 22-9672

お知らせ

若者・子育て世帯の 移住を支援します



若者や子育て世帯で、市外から移住・定住しようとする人が、市内の中古住宅を取得した際の費用の一部や市内の賃貸物件に居住した際の家賃の一部を補助します。
※対象者や必要書類など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

◆中古住宅取得補助金

【補助金額】

- 中古住宅代金の2分の1以内
- ※若者：上限30万円
- 子育て世帯：上限50万円
- 伊賀流空き家バンク登録物件を購入した場合は10万円加算

【申請方法】

申請書と必要書類を下記まで提出

◆移住促進家賃支援

【補助金額】

- 若者：月額上限2万円
 - 子育て世帯：月額上限3万円
- ※いずれも補助期間は2年間です。

【申請方法】 転入後3カ月以内に申請書と必要書類を下記まで提出

申・問 交流政策課

☎ 22-9680 FAX 22-9672

令和8年経済センサス- 活動調査



6月1日を調査期日として、全国一斉に令和8年経済センサス-活動調査が実施されます。この調査は、すべての産業分野の事業所・企業を対象に、経済活動の実態を明らかにするための重要な統計調査です。

調査は、調査員が事業所を訪問して行う「調査員調査」と、国が直接対象事業所に調査書類を送る「直轄調査」に分かれます。事業所の規模などに応じて、いずれかの方法で調査を実施します。

調査の対象となる事業所・企業には、5月頃に調査書類が届きますので、回答にご協力をお願いします。

申・問 総務課

☎ 22-9601 FAX 22-9672

部落解放・人権大学講座



部落差別をはじめとする人権課題を学ぶ連続講座です。

希望する回だけを受講することもできます。

【とき・講師】

- 第1回：7月17日(金)
(公財)反差別・人権研究所みえ 常務理事兼事務局 長 松村 元樹さん
 - 第2回：8月7日(金)
にじいろi-RU 田中 一歩さん 近藤 孝子さん
 - 第3回：9月18日(金)
NPO法人なちゅらん 杉田 宏さん
 - 第4回：10月2日(金)
部落解放同盟大阪府連合会 事務局員 粉山 彩さん
 - 第5回：10月30日(金)
愛知県立大学教育福祉学部 教授 山本 かほりさん
 - 特別講座：1月22日(金)
(公財)反差別・人権研究所みえ 調査・研究員 中村 尚生さん
- ※すべて午後7時～(90分程度)
【ところ】 ゆめぼりセンター 2階大会議室
(第4回のみ本庁舎5階会議室501)

【対象者】 市内在住・在勤の人
【定員】 先着40人
【申込方法】 氏名・住所・電話番号を下記まで。申込フォームからも申し込みできます。
【申込期間】
5月11日(月)～6月30日(火)

申・問 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【とき】 5月26日(火)
午後1時30分～4時
【ところ】 名張市役所 305会議室
(名張市鴻之台1-1)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

申・問 地域包括支援センター

☎ 東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

ユネスコ登録のまつりが MieMuに集結！



ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」登録10周年を記念して、三重県総合博物館企画展「まつりを旅する 受け継いできた三重の宝もの」が開催されます。伊賀市の「上野天神祭のダンジリ行事」や「勝手神社の神事踊」をはじめ、三重県内のまつりの貴重な資料が多数展示されます。

【とき】 6月21日(日)まで
※休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

【ところ】

三重県総合博物館 (MieMu)
(津市一身田上津部田3060)

【観覧料】

- ※()は団体料金
- 企画展のみ
一般800円(640円)
学生480円(380円)
- 基本展示とのセット券
一般1,050円(840円)
学生630円(500円)
高校生以下無料

申・問 三重県総合博物館

☎ 059-228-2283

第1回おおやまだ人権 大学講座 in ライトピア



【とき】 5月26日(火)
午後7時～8時30分

【ところ】

ライトピアおおやまだ ホール

【内容】

- 演題：「みんなが『声』を出し合って」
- 講師：三重県人権センター 尾崎 美恵子さん

【定員】 80人程度

【申込方法】 当日までに氏名、電話番号を下記まで

申・問 ライトピアおおやまだ

☎ 47-1160 FAX 47-1162
✉ raitopia@city.iga.lg.jp

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

申・問 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

認知症カフェ



時間内の出入りは自由です。

◆いがオレンジカフェ

【とき】 5月12日(火)
午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【内容】 体操や脳トレなど

申・問 地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【とき】 5月20日(水)

午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 阿山保健福祉センター
1階ホール

【内容】 3B体操

申・問 地域包括支援センター

☎ 東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

離乳食教室



【とき】 6月23日(火)

- 前期：午前10時～11時30分
- 後期：午後1時30分～3時

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階多目的室・調理実習室

【内容】

- 前期：離乳食前期(はじめて～2回食)の話、調理・試食
- 後期：離乳食後期(3回食～完了期)の話、調理・試食

【定員】 各回9人

(先着6人まで託児あり)

【申込方法】 参加する保護者の氏名・住所・電話番号、こどもの氏名・生年月日、託児の有無を下記まで

【申込受付開始日】

5月27日(火) 午前9時

申・問 子育て支援室

☎ 22-9665 FAX 22-9666

